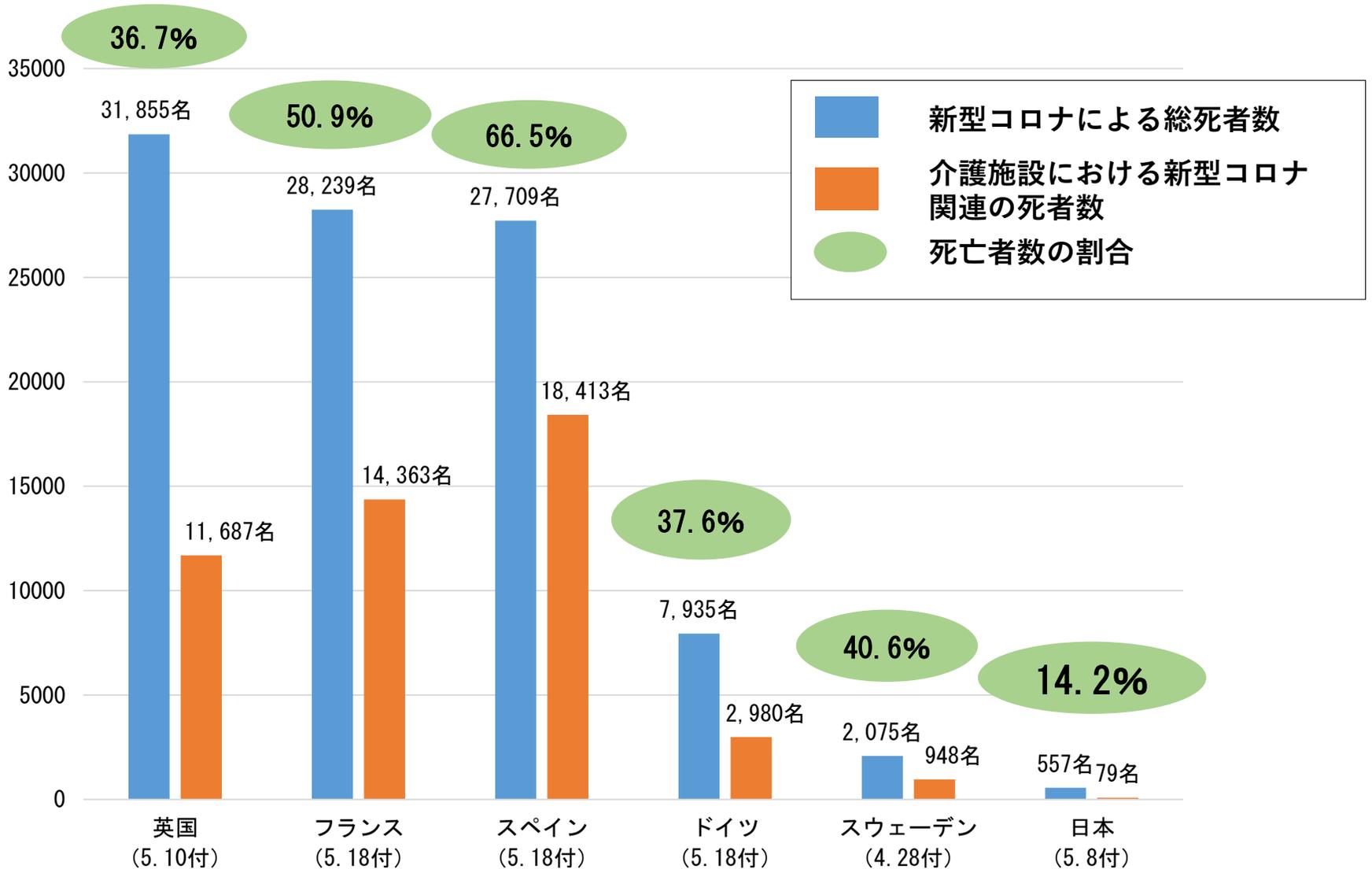


**高齢者施設における新型コロナウイルスの感染状況と
今後の対策について**

**『世界に冠たる日本の介護力』
『医療崩壊につながる介護崩壊を防ぐために』**

東京都医師会医療介護福祉担当

総死者数に占める介護施設死者数の国際比較



※出典：日経ビジネス 2020.5.21 「拍手よりお金を」 コロナ死者の約半数を占める介護現場の訴え 大西孝弘 (日本の数値以外)
 共同通信社 2020.5.13 介護施設で死亡全体の14% 新型コロナ、共同通信自治体調査 (日本)

老健施設における新型コロナウイルスの感染状況

17 / **3600** の老健施設で。陽性

者が発生。発生率 **0.005**



上記のうち大きなクラスター発生施設は

6 / **3600**

発生率は **0.0017**

No	発生した施設の都道府県	感染者数			死者数		
		入所	通所	職員	入所	通所	職員
1	東京都			1人			
2	熊本県			1人			
3	兵庫県		25人	7人		4人	
4	神奈川県	2人		1人			
5	茨城県	14人		3人			
6	和歌山県	1人					
7	福岡県	24人		13人	6人		
8	高知県			2人			
9	千葉県	18人		5人	5人		
10	沖縄県	1人					
11	千葉県	29人		6人	12人		
12	三重県	1人					
13	富山県	41人		18人	12人		
14	愛知県	7人		1人			
15	大阪府			1人			
16	北海道	71人		21人	16人		
17	東京都	22人		7人			
合計		231人	25人	87人	51人	4人	0人

老健施設における大きなクラスター発生事例

1	<p>福岡県福岡市</p> <p>入所者99名→24名感染 (12名入院・12名施設内) (6名死亡) 職員53名→13名感染 合計 37名感染</p>	<p>4/2 第1例目 4/7 転院開始 4/23 最終新規陽性者発生 5/13 再陽性者発生 6/1 全員陰性確認 6/15 終息宣言</p> <p>転院開始までの期間</p> <p>第1例発生から終息宣言まで 約2か月半(75日間)</p>
2	<p>千葉県市川市</p> <p>入所者111名→18名感染 (9名入院・9名施設内) (5名死亡) 職員5名感染 合計 23名感染</p>	<p>4/8 第1例目 4/27 最終陽性者発生 4/28 転院開始 5/29 全員陰性確認 6/11 終息宣言</p> <p>転院開始までの期間</p> <p>第1例発生から終息宣言まで 約2か月(64日間)</p>
3	<p>千葉県松戸市</p> <p>入所者95名→29名感染 (7名入院・22名施設内) (12名死亡) 職員84名→6名感染 合計 35名感染</p>	<p>4/11 第1例目 4/14 転院開始 4/20 最終陽性者発生 5/23 全員陰性確認 6/15 終息宣言</p> <p>転院開始までの期間</p> <p>第1例発生から終息宣言まで 約2か月(65日間)</p> <p>入院していた方の入院期間が延長になったため</p>
4	<p>富山県富山市</p> <p>入所者75名→41名感染 (16名入院・25名施設内) (9名死亡) 職員64名→18名感染 合計 59名感染</p>	<p>4/7 この頃から熱発者発生 4/17 第1例目 4/26 転院開始 5/5 最終陽性者発生 5/22 全員陰性確認 5/28 終息宣言</p> <p>転院開始までの期間</p> <p>第1例発生から終息宣言まで 約1か月半(41日間)</p>
5	<p>北海道札幌市</p> <p>入所者95名→71名感染 (38名入院・33名施設内) (17名死亡) 職員21名感染 合計 92名感染</p>	<p>4/28 第1例目 5/12 転院開始 5/24 最終陽性者発生 6/16 全員陰性確認 6/22 終息宣言</p> <p>転院開始までの期間</p> <p>第1例発生から終息宣言まで 約2月半(55日間)</p>

クラスター発生事例の経過検証

クラスター発生対応状況

富山県富山市

入所陽性者
1例目発生

【新規陽性者発生期間】

入所者75名中 41名感染
(うち12名死亡)

全員PCR検査
実施

入院
開始

最終陽性
発生

応援派遣
6名

応援派遣
1名

施設内陽性
ゼロ

応援派遣
2名

4/17

4/20

4/26

5/2

5/5

5/16

5/22

5/23

北海道札幌市

入所陽性者
1例目発生

【新規陽性者発生期間】

入所者95名中 71名感染
(うち16名死亡)

入院
開始

最終陽性
発生

応援派遣
3名

応援派遣
3名

施設内陽性
ゼロ

4/28

5/12

5/18

5/24

5/25

6/16

医療崩壊につながる介護崩壊を防ぐために

○原則入院対応の徹底

高齢者施設で陽性者が出た際に速やかに専門病院に転院できず、施設内対応を余儀なくされた場合にクラスター化し、感染者・死亡者が多数発生した。陽性者は、入院という原則の徹底。そのための病床の確保・整備の推進。

○積極的なPCR検査の実施

施設内に感染源を持ち込まないために、入所(短期・長期を問わず)の際には、PCR検査が実施され、陰性を入所の条件とする。感染者が出た場合、濃厚接触者だけでなく、全入所者、全職員にPCR検査を実施する。

○専門家チームの派遣

施設内に感染が出た場合、現行では専門家チームが介入して対応しているが、今後、同時多発的に高齢者施設で感染者が出る可能性がある。区市町村単位で複数の専門家チームを編成しておく必要がある。

○応援職員派遣

感染、濃厚接触等で出務できなくなった職員を補填するため、応援職員チームを身近な地域で確保し、必要時速やかに派遣し施設の機能停止を防ぐ。